



Inclusive(インクルーシブ)

「包み込む、共生」からとっており、一人ひとりの違いを認め、尊重し合い、支え合って地域でともに暮らしていこう、という意味を込めています。

今治市社会福祉協議会
ボランティアセンター
tel 0898-22-6063
fax 0898-34-6915

「新しい生活様式」を取り入れた地域福祉活動の再開に向けて

愛媛県は、6月19日から新型コロナウイルス対策の警戒レベルを3段階で最も低い「感染縮小期」に移行しました。不安を抱えながら生活している方々の孤立を防ぎ、つながりを絶やさないために、感染防止の対策を講じつつ、『新しい生活様式』を踏まえた地域福祉活動が再開されることが求められます。

～活動再開！地域に笑顔が～



Caring
～支え合い～

6月23日(火)立花カルチャーセンターで、立花地区社協主催による会配食サービスが行われました。今回は新型コロナ感染症対策として、参加者が向かい合わないよう配席することや、手作り弁当を業者に依頼することなどの工夫を行うことで、できる限りみなさんが安心できる環境のなかで実施されました。



この行事の運営にあたった民生委員の鴨川真由美さんからは、「少しでも楽しい時間を過ごしていただければと思います。また、みなさんと地域でお会いした時に「楽しかった」「また誘ってね」と言ってくださると嬉しい」とお話を伺いました。会食に参加できなかった方へは同日に民生委員さんが中心となり、自宅まで届けられました。

(地域福祉係 白石)

「新しい生活様式を」取り入れた地域福祉活動再開チェックリスト



※確認・留意する点の一例です。

<input type="checkbox"/> 活動の思いや目的を話し合い、確認する	<input type="checkbox"/> 3密を回避する活動やプログラムに見直しする
<input type="checkbox"/> 参加者・スタッフの連絡先を記した名簿を備える	<input type="checkbox"/> 参加者・スタッフの体調確認、手洗い、消毒を行う
<input type="checkbox"/> ドアや手すり、使用する備品の消毒・清拭を行う	<input type="checkbox"/> 屋内では2方向の窓を開放し、換気ができる
<input type="checkbox"/> 人の距離を2m間隔をあけることができる	<input type="checkbox"/> 食事や飲み物は個包装されたものを使用する
<input type="checkbox"/> 激しい運動や作業を控え、適度に水分補給を行う	<input type="checkbox"/> お互いの体調などに気を配り、心のケアを行う

新型コロナの影響を踏まえた生活福祉資金特例貸付 9月末まで延長

新型コロナウイルス感染症の影響で休業や失業等により生活資金でお悩みの方々に向けた、生活福祉資金特例貸付の申込を9月末まで延長して受付することとなりました。

緊急小口資金[主に休業]10万円以内(一定の要件を満たす世帯は20万円以内)

据置期間:1年以内 償還期限:2年以内 ※無利子

総合支援資金[主に失業]単身世帯 月15万円以内 複数世帯 月20万円以内

貸付期間:原則3か月以内 据置期間:1年以内 償還期限:10年以内 ※無利子



今治市における申込状況 総貸付数 延べ595世帯(総額 150,430,000円) ※令和2年6月25日現在

今治市社会福祉協議会地域福祉課(今治市総合福祉センター内) *平日 8:30~17:30

TEL 0898-22-6063 FAX 0898-34-6915

※お住まいの地域の今治市社会福祉協議会の支部でもご相談・申込を受付しています。

